



行動しよう・前進しよう！ Weekly Report

2016-17 年度 第 24 号

第 2310 回例会

2 月 平和と紛争予防/紛争解決月間

日 時：平成 29 年 2 月 15 日（水）

会 場：例会場

司 会：SAA

北島(正)委員

開会点鐘

小川副会長

斉 唱：ロータリーソング「それでこそロータリー」

お客様の紹介

小川副会長

勇勢 欣一郎様 立川消防署 地域防災担当課長

会長挨拶

小川副会長

本日、内山会長は職業奉仕のため代理で務めさせていただきます。12 年振りで点鐘を強く叩きすぎてしまいました。10 日の留学生の交流会に多くの会員に参加いただきまして、ありがとうございます。ご協力に感謝申し上げます。

幹事報告

喜連(元)幹事

●今後のスケジュールの確認。3/8 合同例会・4/12 の IM は事前に出欠の確認をとりますのでお願いします。

委員長報告

●関(俊)青少年奉仕委員長 10 日に行われました中学生と留学生との交流会では、多くの会員の方、関係各方面の方にご出席いただきました。無事終了しました事に厚く御礼申し上げます交流会終了後の反省会も含めて、大変和やかなうちに終了しました事をご報告申し上げます。

ニコニコBOX

高柳親睦活動委員

●小川副会長 本日は会長職業奉仕のため、私がピンチヒッターでつとめさせていただきます。何と 12 年振りの点鐘です。手の震えが止まりませんが一生懸命打ちます。立川消防署 勇勢様お忙しい中、卓話にお越し頂きありがとうございます。

●喜連元昭幹事 本日の卓話講師としてお越し頂きました立川消防署 勇勢欣一郎様よろしくお願ひします。先週の三中での留学生交換会は大変盛り上がりしました。担当委員の皆様ご苦勞様でした。

●小澤谷守会員 前回の例会、関俊之会員の卓話、拝聴できず残念で残念で、夜も眠れませんでした。今度一杯やりながら話を聴かせて下さい。勇勢地域防災担当課長には、卓話講師を心良く引き受けていただき、ありがとうございます。楽しみに拝聴させていただきます。

●山崎会員 勇勢様、本日の卓話お忙しい所、ありがとうございます。

ニコニコ BOX 合計 8,000 累計 1,247,000 円

出席報告

遠藤(直)出席奨励委員長

2 月 15 日 在籍 48 名中 出席 34 名

前々回(2 月 1 日) の出席率 95.45%

閉会点鐘

小川副会長



谷保天満宮 梅園



RI 第 2750 地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ

会長 内山健治 幹事：喜連元昭

例会日：毎週水曜日 例会場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事務所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/

会報委員：大庭敏也・秋廣道郎・遠藤常臣・伊藤達弥

災害に正しく向き合うための
自助・共助のすすめ



立川消防署 地域防災担当課長
勇勢 欣一郎

講師紹介

小澤(谷)会員

本日は立川消防署地域防災担当課長の勇勢欣一郎さんに卓話を快くお引受けをいただき、ありがとうございます。私も消防団のOBの会の会長をしている関係でよく一緒に席がございませう。将来、消防総監になるかもしれない方です。これからどんどん出世をしていっていただきたいと思っております。卓話をよろしくお願ひいたします。

はじめに

日頃から消防行事にご理解ご協力をいただきまして、ありがとうございます。更に会員の方の中には立川消防少年団にご協賛をいただいている方々もおられます。この場を借りまして感謝申し上げます。

昨年春に立川に地域防災課長職が新しくでき、立川に着任しました。それまでは東京消防庁の本部に長くいました。大きな災害が起きた時は現場に行った経験があります。きょうは、消防職員として災害現場に行った経験の中で、地域防災・防災力向上という観点からお話をさせていただきます。

自助・共助の重要性 国立市内には消防署3台・救急車1台だけです。震災時は市内全体を守るのはほぼ不可能です。自分自身の身は自分で守る。協力できるところはお互いに助け合ひましょう。

今後の地震予測 関東にも、いつ地震がきてもおかしくない状況がわかんと思ひます。(地震予測図より)

非常持出品、備蓄品を準備する H16.10新潟・山古志村が孤立して、救出のためにヘリコプターで降りたところ、食べ物が無くなり名産品の錦鯉を焼いて食べていたそうです。人間は食べ物がないと大事な物でも食べてしまうんですね。それから私も食品の備蓄をするようにしました。東日本大震災で津波の被害にあった南三陸町に入りました。赤ちゃんの粉ミルクを探しているお父さん達が届いた粉ミルクを奪い合っていました。その他、常備薬など少しでも多くの物を蓄えておく、これが自分の身を守っていける術なんだと、現場に行つて感じた次第です。色々な災害現場に行つて、ウェットティッシュは本当にあると助かりました。

火災を予防する

糸魚川の大きな火災がありました。火事は、最初の5分で初期消火ができれば、ほとんどの火災は防げます。消火器の使い方・・・消火器を火の中に投げないでください。安全ピンを抜いて近くまで行き、姿勢を低くして噴射することを忘れないでください。

家の中を安全にする

東京消防庁の調査によると、近年発生した地震でけがをした人のうち、家具の転倒・落下が原因だった割合は3~5割を占めています。家具の転倒・落下は、避難経路をふさいでいざというときの避難が遅れることにもつながります。大型の家具をしっかり固定したり、家具の配置を工夫したりして安全安心な家が作りましょう。

■ 近年の地震でけがをした人のうち、家具の転倒・落下が原因だった人の割合 (東京消防庁資料より)

地震名	割合
岩手・宮城内陸地震(2008年)	44.6%
新潟県中越沖地震(2007年)	40.7%
新潟県中越沖地震(2007年)	29.4%
福岡県西方沖地震(2005年)	36.0%
新潟県中越沖地震(2004年)	41.2%
十勝沖地震(2003年)	36.3%
宮城県北部地震(2003年)	49.4%

家具の配置は安全第一で

安全な部屋を作る

寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かない。置く場合は固定する。固定が難しい場合は下のヒントを参考に配置を工夫する。



避難路を確保する

玄関などの出入り口につながる通路には倒れやすい家具や落下しそうな物を置かない。



収納を工夫する

高い場所に物を置かない。軽い物を上に、重い物を下に置いて重心を下げる。本棚はすき間なく本を並べるなどして、すき間を作らない。



ガラスにフィルムを貼る

室内のガラスに飛散防止フィルムを貼る。食器棚や額縁のガラスも忘れずに。



寝室や出入り口近くで家具の固定ができない場合

- 転倒方向が就寝位置と重ならないように置く。
- 寝ている人の上には直接倒れてこないように机などを間に置く。
- 倒れても出入り口をふさがないように位置と向きを工夫する。



火災を予防する

地震火災を防ぐ

地震で怖いのが二次災害としての火災です。阪神・淡路大震災では大規模な市街地火災が発生しました。津波に起因する「津波火災」が沿岸部で目立った東日本大震災でも、地震の揺れに起因する「地震火災」が1都10県で135件発生しています(総務省消防庁資料「地震火災から命を守るために」)。

大規模に燃え広がる恐れのある地震火災を防ぐためには、まず各家庭から火災を出さないことが重要です。万一出火しても、初期段階で消し止めて延焼を防がなければなりません。

火災発生時の初期対応の3原則

<p>大声で知らせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「火事だー!!」と大声で叫んで隣近所に援助を求めろ ● どんな小さな火災でも必ず119番通報する 	<p>初期消火する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出火直後が初期消火のチャンス。落ち着いて、素早く ● 消火器・水にこだわらず、牛乳、座布団など手近なものを活用して消火する 	<p>早く逃げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火が天井まで達したら初期消火は困難 ● 避難するときは、部屋の窓やドアを閉めて空気を遮断する ● 煙を吸い込まないように、一気に駆け抜ける
---	---	---

地震の際の消火のタイミング

一般に地震発生時の消火には3つのチャンスがあるとされています。地震の揺れでガスの供給を自動的にストップするガスマイコンメーターがほとんどの世帯に設置されているので、身を守ることを最優先に対応しましょう。

- 緊急地震速報を聞いたとき、グラツときたとき
- 大きな揺れがおさまったとき
- 出火した直後



心肺蘇生法 AED

昔は心臓突然死で亡くなっていた方が、最近ではAEDで蘇生されています。外で倒れた2/3の方は病院に着く前に亡くなっています。一刻も早くAEDで電気ショックを与えることが蘇生のポイントです。呼吸もない・意識もない方がいたらAEDを

(消火器の使い方・AEDの使い方の実践) これは命が助かる、火災が減らせる2つです。焦らずに一呼吸おいて実施することがポイントです。是非活用してください。

平成29年2月10日(金)午前10時頃からロータリーアン含め数名が指定の教室に集まり始め、10時20分位には来日生8名、ローテックス3名含め全員が揃い、10時30分 内山会長の挨拶を初めとして、是松教育長、山口校長、益子地区青少年交換委員長、最後に長嶋青少年奉仕委員長の話を持って開催されました。細かい説明は宮脇副校長からあり、11時より各教室の授業参観を行いました。

2年生の理科教室(気団前線)、特別支援学級(音楽演奏)、図書室見学、2年生の歴史、1年生の地理・国語・英語の授業を見学してまわり、11時40分コーヒーブレイク。11時50分 恒例となった音楽の授業に参加、お琴による「さくら さくら」を教えてもらい演奏しました。これは留学生も見事なものでした。

PM0:45 給食、メニューはハンバーグ・豚汁・牛乳・御飯。昼食としては丁度良い加減です。(牛肉は給食に使用しないとの事でした。)昔の給食の話題で私達は盛り上りました。

PM1:40、1年生3クラスにて留学生との交流会。どの来日生もどこで何時覚えたのか、日本語を巧みに使って、すべて日本語で自分と自国のことをそれなりに紹介していましたが、ほとんど日本に来て覚えたようで「たいしたものだな～」と感心致しました。特に1年3組のクラスは工夫していて、習字・けん玉・折り紙を手を取って教え、最後に阿波踊りのプロ(中1女子)が中央で披露!その後全員で音楽に合わせて踊り廻りました。

PM3:30、交流会終了。全員指定された教室に戻り、喜連幹事の締め挨拶をもって閉会となり、楽しい一時が終わりました。その後、留学生は、国立駅前のモスバーガーまで車で移動して、反省会を行いました。

来日生は高1程度であり、社交性が見について全てに積極的ですが、日本の中学1年生では恥ずかしさが先に立ち、質問タイムにも一つも手を上げられず、これが日本の少年少女の姿かな?と少し情けない気もしました。会長・幹事初め青少年奉仕委員会の皆様、打合せから当日の送迎迄、大変御苦勞様でした。素晴らしい一日でした!!(文:遠藤常臣)



授業見学



校内見学:図書室↑
給食交流↓



お琴の授業に参加↑↓



1年2組 ↓

1年1組 ↑



1年3組 ↓



来日生(左から) ヴァレリア(メキシコ)・アメリカ(アメリカ)・ソフィア(アメリカ)・マリア(メキシコ)・ディビット(ドイツ)・キャシー(ベルギー)・トーマス(フランス)・ハルシュ(イタリ)

2016-17 年度 第 2750 地区 地区大会

2月21・22日 国際ロータリー第2750地区・地区大会が港区・グランドプリンスホテル高輪パミール館で盛大に開催されました。登録者は2695名(夫人含む)、当クラブからは25名が出席しました。

9時55分、大槻ガバナーの点鐘、ガバナー挨拶・RI会長代理ゲイリーCホァン氏による挨拶・現況報告、大会決議協議・採尺などが行われました。

この日の昼食は、日本料理『なだ万』の特別弁当。例年のカレーの方が良かったという声もありましたが、概ね好評だったようです。

午後の記念講演は、東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻特任准教授 松尾豊氏の『日本が世界に勝負できるものづくりとAI』。人工知能についての興味深い話、更に後半は東京代官山RC・林千晶会員(実業家及びマサチューセッツ工科大学MITメディアラボ補佐など)との対話形式の質問で、息の合ったやり取りはとても内容をわかりやすくするものでした。



自国の紹介

けん玉遊び

お習字



阿波踊り



クラブ紹介

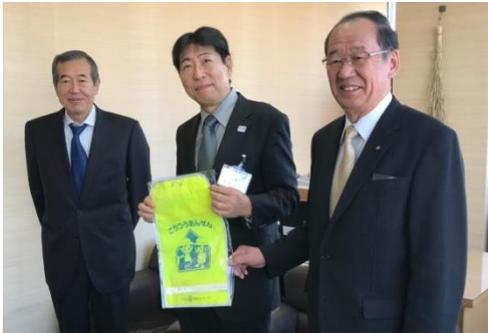


昼食の様子

ランドセルカバー贈呈

国立市役所教育委員会 2月20日(月)

新一年生のためのランドセルカバー550枚を是松教育長に内山会長・喜連幹事より贈呈いたしました。



東京国立ロータリークラブ
会長 内山 健治 様

謹啓 早春の候、貴会員の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より当市教育行政につきまして、格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

また、今般は国立市立小学校新入学児童のための「ランドセルカバー」をご寄贈いただきまして、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

当市教育委員会では、児童・生徒の交通安全指導について、各学校長を通じ指導を行っているところでございますが、貴会から毎年ご寄贈いただいております「ランドセルカバー」が新1年生児童の登下校時における交通安全に、大変役立つところでございます。

今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます、お礼のごあいさつとさせていただきます。

敬 具

平成29年2月20日

国立市教育委員会
教育長 是松 昭



質問する東京代官山RC 林会員



松尾豊氏

講演内容：AIの最新動向、ディープラーニングの仕組みやAIにおける意義を解説し、さらに今後、どのようにAI技術が発展するか、またAIの発展が産業や社会に与える影響や、日本が世界に勝てるAIの可能性などについて。

次に故古賀政男氏ゆかりの明治大学マンドリン倶楽部の記念公演。古賀メロディーや映画、ラテンメロディなど幅広い演奏。アンコール、更に再アンコール演奏もあり大いに盛り上がりしました。(大庭会報委員長)